

関係各位

東北地区数学教育協議会委員長 林 和人
山形県数学教育協議会委員長 今野 孝

第47回東北地区数学教育協議会研究大会（東根大会）

主催 東北地区数学教育協議会

後援 山形県教育委員会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会 秋田県教育委員会
宮城県教育委員会(申請中) 福島県教育委員会 北村山教職員組合

子どもたちが楽しく分かる算数数学教育を探究し創造してきた数学教育協議会（略称：数教協）の第47回東北地区研究大会を下記のとおり現地開催いたします。

今日の学校教育をめぐるのは、学習指導要領の暗記主義・数え主義に基づく過密カリキュラムによって、子どもたちが受け身の学習が常態化し、楽しさやおもしろさを感じる授業実践が困難だという声が聞かれます。それは「主体的・対話的で深い学び」をさまたげていると言えます。そして、教師が教材研究する時間が確保できない現実の中で、行政による教科書や教材さらにはドリルのデジタル化が進み、めあて学習・板書の形式・問題解決学習・プリント学習など授業の規格化と画一化が進んでいるとも。

そうした教科教育の様相を見据えて、教育内容と教育方法の自由な研究に依拠した創造的な教育、つまり「魅力ある算数数学教育」を探究することが本研究大会のテーマです。いいかえれば、創造的な教育を展望しながら、デジタル教材がどのように有効か、めあて学習のような授業のパターン化は功を奏するのか、そして、子どもが知りたいがっていることに応えているのか... そんなふうに戻すことです。

教科書の内容を一方的に説明する授業から創造的な授業に転換しようと歩み出したとき、トルストイの次のことばが役立つかもしれません。

「君が科学によって生徒を教育したいと思うなら、じぶんで科学を愛したまえ、そして、それを知りたまえ。そうすれば、生徒たちが君をも、科学をも、愛することになる。つまり、君はかれらを教育しているわけだ。ところで、君じしんがそれを愛していないなら、君が教えようとどんなにおしつけても、科学は教育的な影響を生み出しはしないだろう。」

子どもといっしょに楽しい授業をつくりだすために、集い、語り合ひましょう。（委員長 林 和人）

記

1 テーマ 『魅力ある算数・数学に』 —子ども達を引きつける授業を—

2 期 日 2023年11月18日（土）～19日（日）

3 会 場 東根温泉 青松館（山形県東根市温泉町1丁目20-1）

TEL 0237-42-1411 FAX0237-41-2313

4 日 程

◆18日(土)

13:00 13:30 13:45 14:30 15:10 15:30 17:30 18:30

受付	開会行事	授業公開	授業研究	休憩	分科会(小・中高)	休憩	夕食交流会
----	------	------	------	----	-----------	----	-------

◆19日(日)

9:00 11:00 11:15 12:00

分科会(小・中高)	休憩	閉会行事・地区協総会
-----------	----	------------



5 授業公開



『 子ども達を引きつける授業を！ 』

—分数の意味指導をどうするか—

加川博道(元和光鶴川小学校校長)先生

(略歴) 1957年宮城県生まれ。1981年宮城教育大学卒業。数学教育協議会会員(研究長)、和光鶴川小学校校長後、現在、和光大学の講師。NHK「わくわく授業～わたしの教え方」(2006年2月26日放映)で、「発見?なっとく!小数のひみつ」の授業を行うなど教職員時代から実践家として名を馳せる。

2年生から始まる分数指導で分数の意味指導が3年なのですが、割合分数・量分数・商分数と3つの意味を理解し区別できる場所はどこなのでしょう。割合分数の指導だけで、四則演算をさせてしまっているとすれば子ども達は混乱してしまいます。そんな曖昧さで分数は難しいと感じてしまい、「分数ができない大学生」と言われて久しいわけですが、2年から6年までのスパイラル指導も功を奏せず、いまだに克服できていません。今回の授業は、そんな「分数の意味指導」に挑んでもらえるようお願いします。

東根小学校の3、4年生に授業参加募集をお願いして希望者を募ります。送り迎えについてはおうちの方をお願いしながら、おうちの方も参観できるようにしたいと思います。もちろん分数指導で悩んでいる先生方がメインですので是非おいで下さい。

6 分科会

	1日目の分科会は、基礎講座的なレポートをお願いしました。	
◆小学校	「2年生かけ算の単元をまるっと紹介」	宮城 林 由貴
	「実際にやってみることを大切に」	岩手 木下 彰
◆中学校 ◆高校	「統計検定を目指して それほどでもない確率統計の授業」 岩手 宮本次郎	
	「歌で教える正弦定理」	青森 中村 潤

	2日目の分科会レポート	持ち込み大歓迎
◇小学校	「教科書の問題点と子どものつまずき」	山形 山川貴子
	「子どものつまずきから見えてくるもの」	山形 阿部・今野
	「新しい概念にステップアップする教材」	山形 早坂久佳

◇中学校	「ピュタゴラスの定理（中3）」	岩手 伊藤潤一
	「平行と合同（中2）」	青森 長内尚明
◇高校	「実験・実習を取り入れた授業～三角形の外心・内心～」	岩手 前川葉登子

7 参加費 *当日、受付で承ります。

2000円（学生・臨採者500円） 1日参加の場合1000円

授業のみの場合は500円（保護者は無料）

8 宿泊 * 宿泊希望の方は、11月4日(土)までにお申し込みください。

宿泊費 11000円（交流会1000円を含む）

9 問い合わせ先と申し込み

Fax 023-672-6759

999-3146 山形県上山市松山 3-4-11 早坂久佳 Tel 090-9425-1091

お名前				連絡先 tel			
住所(所属)	()						
日程	授業参観	授業研	分科会 1	交流会	宿泊	分科会 2	総会
参加項目に○							

お名前				連絡先 tel			
住所(所属)	()						
日程	授業参観	授業研	分科会 1	交流会	宿泊	分科会 2	総会
参加項目に○							

お名前				連絡先 tel			
住所(所属)	()						
日程	授業参観	授業研	分科会 1	交流会	宿泊	分科会 2	総会
参加項目に○							

自家用車の場合

青森・岩手・宮城方面からいらっしゃる場合

古川 IC より 一般道 347 号線を通るルート 尾花沢 IC に入り東根北 IC で降りる

村田 JCT より 山形自動車道へ 山形 JCT より東北中央道へ東根北 IC で降りる

無料区間
ほぼ有料
時間的には同じ位 仙台市以南からの場合は青の高速が便利



鉄道の場合

仙台までは新幹線でも、

山形駅までバスは60分、仙山線は90分と遅いので、バスがお勧め！

仙台駅前から、山形駅までは10～15分ごとにバスが出ていて片道1000円です。

仙台駅前からさくらんぼ東根直通バスは、新庄駅行き11:05と14:05の2本だけです。

(さくらんぼ東根駅に12:13に到着、付近に食堂が5、6軒ありますので、食べてから来ても間に合います。)